

2024年12月11日

関係各位

マネックス証券株式会社

De-SPAC 上場したコインチェックグループの取扱いを開始

～記念セミナー、書籍プレゼントキャンペーンを実施～

マネックス証券株式会社（本社：東京都港区、取締役社長執行役員：清明祐子、以下「マネックス証券」）は、2024年12月11日（水）より、米国NASDAQ市場に上場している特別買収目的会社（SPAC）であるサンダー・ブリッジ・キャピタル・パートナーズIV（ティッカー：THCP）との合併により上場（De-SPAC 上場）するコインチェックグループ（ティッカー：CNCK）の株式を、上場初日から取扱いしますのでお知らせいたします。

また、コインチェックグループの株式をお客様にお取引いただけることを記念して、セミナーやキャンペーンを実施いたします。

■背景

マネックス証券は、米国を拠点とするグループ会社「TradeStation Group, Inc.」（トレードステーショングループ、代表者：John Bartleman、所在地：フロリダ州）と連携し、米国株取引サービスの提供において、お客様の投資環境をより良いものとするべく、主要ネット証券^(※)では唯一となる時間外取引により、米国株取引可能時間が最長14時間となっております。

また、過去10期以上の企業業績をグラフ表示し視覚的に企業分析が行いやすい「銘柄スカウター米国株」や、注文画面がシンプルで初心者でもお取引がしやすい「かんたん注文」など、米国株投資の経験がある方のみならず、経験のない方もお取引しやすい環境の構築を常に意識して取り組んでまいりました。

新規上場の銘柄を上場初日から取扱うことで、お客様の取引チャンスの拡大にも努めており、この度、コインチェックグループの株式も上場（De-SPAC 上場）初日より取扱うことといたしました。取扱開始を記念して、米国株、暗号資産双方への理解をより一層深めていただくべく、セミナーおよびキャンペーンを実施いたします。

※ 2024年12月11日（水）現在。主要ネット証券は、au カブコム証券、SBI 証券、松井証券、楽天証券、マネックス証券を指します。

■コインチェックグループについて

コインチェックグループはオランダに本社を置く、暗号資産および Web3 領域で事業を展開するグローバル持株会社であり、コインチェック株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：蓮尾 聡）の 100%親会社です。

| | |
|----------------|------------------------------------|
| 名称 | コインチェックグループ (Coincheck Group N.V.) |
| ティッカーシンボル | CNCK |
| 代表者 | Executive Chairman 松本大 |
| 事業内容 | 暗号資産/web3 事業のさらなる拡大を目指す企業群の持株会社 |
| 関係会社 | コインチェック株式会社 (100%) |
| 上場日 | 2024 年 12 月 11 日 (水) (米国東部時間) |
| マネックス証券での取扱開始日 | 同上 |
| 市場 | NASDAQ (Nasdaq Global Market) |

■概要

セミナーやキャンペーンの概要は以下のとおりです。

(1) 上場記念セミナー

コインチェックグループの上場等について解説するオンラインセミナーを実施します。

1 回目 開催予定日時 12 月 25 日 (水) 20 : 30~21 : 30

| | |
|------|--|
| タイトル | コインチェックグループ上場について解説！ |
| 登壇者 | マネックス証券 ファウンダー 松本 大 コインチェック株式会社 代表取締役 会長執行役員 蓮尾 聡 ピクテ・ジャパン株式会社 シニアフェロー 大槻 奈那氏 |
| 内容 | コインチェックグループ上場の背景や狙いについて、マネックス証券のファウンダーである松本とコインチェック株式会社の会長である蓮尾、ピクテ・ジャパン株式会社の大槻氏が説明、解説します。 |

2 回目 開催予定日時 12 月 26 日 (木) 17 : 00~18 : 00

| | |
|------|---|
| タイトル | 伊藤穰一と松本大が見る web3 の可能性 |
| 登壇者 | マネックス証券 ファウンダー 松本 大 ベンチャーキャピタリスト、起業家、作家、学者 伊藤 穰一氏 |
| 内容 | 伊藤氏をお招きし、マネックス証券のファウンダーである松本との対談形式で web3 に関してお話しします。(仮) |

セミナーの詳細はマネックス証券ウェブサイト

(https://info.monex.co.jp/news/2024/20241211_02.html) をご覧ください。

なお、暗号資産に関してご理解を深めていただくため、セミナー等の企画をすすめてまいります。

(2) 「暗号資産をやさしく教えてくれる本」プレゼントキャンペーン



内容：マネックス・ユニバーシティ 暗号資産アナリスト 松嶋真倫著「暗号資産をやさしく教えてくれる本」を応募いただいたお客様の中から抽選で100名様にプレゼントします。

期間：2024年12月11日（水）～2025年1月10日（金）

詳細はマネックス証券ウェブサイト

(https://info.monex.co.jp/news/2024/20241211_05.html)

をご覧ください。

■マネックス証券の米国株について

マネックス証券が提供する米国株には以下のような特長があります。

(1) お手頃な手数料

米国株現物取引の国内取引手数料は、特定口座や一般口座では約定代金の税込0.495%＜下限0米ドル～上限20米ドル（税込22米ドル）＞。NISA口座での取引ではキャッシュバック形式で実質無料。

また、最大3万円（税抜）をキャッシュバックする「米国株デビュー応援プログラム」や、業界最多^(※)21銘柄の米国ETF現物買付手数料（税抜）を全額キャッシュバックする「米国ETF買い放題プログラム」等、お得なプログラムもご提供しております。

(2) 豊富な銘柄数

現物の取扱い銘柄は5,000銘柄超。大型銘柄だけでなく、中小型銘柄も豊富です。お客様のご要望に応じて随時、取扱い銘柄を拡大しています。

(3) 日本語での銘柄分析

米国株の過去10期以上の企業業績をわかりやすいグラフで提供するほか、長期的な配当履歴や四半期配当履歴、過去5年間のPERなどのデータを全て日本語で表示するツール「銘柄スカウター米国株」を提供しています。

また、定期的なセミナーの開催やレポートの配信をしており、豊富な米国株の情報を得ることができます。

(4) 定期買付と配当再投資が可能

お客様が選択した毎月の日付・および賞与月の日付に、指定金額を上限にお客様が指定された銘柄を買付注文する「日付指定 定期買付サービス」や、指定した保有銘柄で配当金が支払われた場合、配当金の金額を上限に、同銘柄の買付注文を発注する「配当金再投資サービス」を提供しています。米国株の積立に便利なサービスです。

※ 2024年12月11日（水）現在。マネックス証券調べ。「業界」は特定の米国ETFの現物取引
買付手数料を無料または実質無料としている主要ネット証券（SBI証券、楽天証券、マネック
ス証券）を指します。マネックス証券は実質無料（対象手数料（税抜）のキャッシュバック）
となります。

米国株のサービスについては（<https://info.monex.co.jp/lp/us-stock4.html>）をご覧ください。

以 上

【マネックス証券でのお取引に関する重要事項】

マネックス証券が扱う商品等には、価格変動等により元本損失・元本超過損が生じるお
それがあります。

投資にあたっては、契約締結前交付書面、目論見書の内容を十分にお読みください。

【マネックス証券株式会社について】

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本暗号資産等取引業協会、

一般社団法人 日本投資顧問業協会